

令和2年度 福祉保健活動拠点事業実績評価

施設名	指定管理者名	評価	評価内容
横浜市 瀬谷区 福祉保健活動 拠点	(福)横浜市 瀬谷区社会福祉協議会	A	<p><場の提供を通じた関係性の構築・利用団体支援> コロナの影響により地域活動や団体活動が制限される状況のなか、ボランティア団体分科会では7月にアンケートを実施し、団体の活動状況の把握や悩みを共有し、地域での活動再開に向けて情報提供するなど、できることを積極的に取り組んでいました。 ボランティア活動の新たな担い手の発掘のほか、利用者懇談会など様々な機会をとらえ、利用団体への情報提供やフォローを引き続き積極的に行ってください。</p> <p><ボランティアに関する広報、情報提供> ボランティア登録者への全員アンケートを通じて、ボランティアとのつながりを深めることができました。 フェイスブックによる情報発信も積極的に行い、広報誌は100号記念号の発行ができ、ボランティア活動を広くPRしています。これらの情報発信や丁寧なフォローがボランティア団体とのさらなるつながりを生んでいます。 中高生の学生ボランティアはコロナの影響により受け入れ先もなく新規登録はありませんでしたが、文化祭の中止などで展示する機会がなかった作品を「ホスピタルアート」として特別養護老人ホームに展示する新たな取組ができました。 今後も幅広い世代にボランティアに関する情報を提供できるよう、様々な媒体を活用した情報発信をお願いします。</p> <p><ボランティアに関する育成・支援> コロナの影響によりボランティアの受入先がない状況でしたが、個々につながりを保つよう努めており、小さなニーズにも対応していました。 11月に実施したボランティア入門講座は区民の関心に合致した内容が好評で、多くのボランティア登録にもつながりました。学習支援ボランティア養成講座やガイドボランティア向け講座においても、新たなつながり、広がりが見られる好結果となっていました。 引き続き、ボランティアへのニーズに的確に対応できるよう、常に情報把握・情報共有に努めてください。</p>

S：特筆すべき実績・成果が認められ、事業の実績が優良な施設（点数評価に換算すると概ね90%以上の得点の施設）

A：事業の実績が良好であった施設（点数評価に換算すると概ね60%以上90%未満の得点の施設）

B：改善の必要性が多数認められ、事業の実績が良好でない施設（点数評価に換算すると概ね60%未満の得点の施設）